

# ナマステ



特定非営利活動法人  
自然文化誌研究会 会報誌

## 151号

2023年8月31日発行号

### 『こすげ冒険学校』を開催しました！！

参加者 14 名を迎え、6泊7日の夏のこすげ冒険学校を開催しました。(詳細は2ページ目からです)



### 「INCH(祭り)ライブ2023」

### 9.30~10/1(1泊or日帰り)

秋の一大イベント「INCH祭りライブ」を4年ぶりに開催します！ライブをBGMに、のんびりとお酒、お茶でも飲みながら過ごしませんか！！音楽を愛する方は楽器持参で、腕に自信のある方もない方もぜひぜひお越しください♪音楽しない方はのんびりしていても、もちろんOKですよ～♪冒険学校スタッフの普段とは違う顔も見られますよ！！

- 日程 9月30日(土) 16:00 開演～10月1日(日) 日帰りもOK、早く来られる人は一緒に準備を！
- 会場：清水バンガロー (小菅村いつものキャンプ場)
- 対象：子ども単独での参加はできません(全員参加者になるので冒険学校的なスタッフはいません)
- 費用：日帰り 1,500円 宿泊 3,500円 食事付
- お酒はカンパ制です。持ち寄り大歓迎！
- 温泉代は各自(割引券アリ)です。
- 交通機関  
※小菅村までの交通は自力になります。
- お申し込み：9/25までに事務局までご連絡ください。
- 10/1 は予定は無いのでのんびりしてってください。



## <スタッフの感想>

### 岡本雛さん（東京学芸大学 1 回生）

自分自身ここまで自然に囲まれたキャンプが初めてだったのでとても楽しかったです。その中で子ども達が元気に遊んだりする姿を見てとても元気をもらいました。あまり話せなかった子どももいたので次回はみんなと関わりたいです。また、周りのスタッフさん達の準備や子どもと触れ合う姿は本当に勉強になりました。



### 山本百恵さん（東京学芸大学 2 回生）

2 回目の夏の冒険学校、今年もとても楽しい時間になりました！ありがとうございました！1 週間と長いキャンプの中で子どもたちがたくましくなっていく姿を間近で見れたことがすごくうれしかったです。活動を通して子どもたちと仲良くなれて、いろいろお話しできて、私自身もはっと驚かされることがたくさんありました。子どもたちといっしょに川遊びをしたり、囲炉裏でまったりしたりするのが特に楽しかったです！お米を炊いたり、ヤマメをさばいたりするのも良い経験になりました。また参加したいです！



## 2023 年度こすげ冒険学校後記

こすげ冒険学校村長 贅田（にえだ）隼人（自然文化誌研究会運営委員）

まず、大きな怪我や事故が起きることなく、冒険学校では初めての村長を務めることができ、ほっと胸を撫で下ろしている。これまでも楽しく参加してきたが、やはり比べ物にならないくらいの達成感がある。今回の冒険学校は、コロナ禍から始まった沢遊びや囲炉裏、台所の制限が緩和され、伸び伸びと活動を行うことが出来て、ここ数年の活動の集大成になったと感じている。

参加者たちは、それぞれのペースで、興味のあることにじっくり取り組んでいた。冒険学校を経験している子たちが休息も含めた活動のリズムを作ってくれて、初めて参加した子も決して無理することなく過ごすことができていた。今回は特に、沢遊びや工作・染め物の他に、トランプやボードゲームで大いに盛り上がっていた。名前をたくさん呼び合って仲を深めたり、その場にいる子たちみんなが楽しめる遊び方をしたりしていて、囲炉裏やログハウスの一室から楽しそうな声が聞こえてきたのが大変微笑ましかった。また、キャンプ場の外に出る機会を何度も作ることができたのも良かった。沢登りは、昨年経験した子を中心に難しいコースを選んで挑戦していた。去年は出来なかったところがクリアできたことを話してくれたり、初めて沢登りをした子がまた行きたいと言っていたり、1 番楽しかったことで沢登りを挙げていたりしていて、夏しかできない遊びを満喫してくれたことが嬉しい。夜にはヘリポートからの星空観察をして、天の川を見ることができた。夏の星空観察であれだけきれいに見えたのは自分としても初めてだった。そのままナイトハイクへと活動をつなげて、夜も充実した内容にできた。

今回の冒険学校でも、充実した活動ができたのは、たくさんのスタッフの参加があったからに他ならない。小集団には3チーム出すことができて、それぞれのチームが内容の濃い活動をしてきてくれた。ベテランのスタッフはそれぞれの力を存分に発揮し、初めて参加してくれたスタッフは参加者と同じくらい、面白いことへのアンテナを張り、チャンスを逃さず活動に参加し、楽しんでくれていた。冒険学校がそういった雰囲気スタートできたのは、7月にスタッフ研修会を行い、キャンプ場のことや小菅のフィールドを知ってもらったことや、事前準備で何人ものスタッフが集まり、作業をしつつ、交流をすることができたことが大きいと思う。後片付けにも20人以上のスタッフが協力してくれて、長かった冒険学校が終わった後の充実感や、賑やかだったキャンプ場が片付いた少し寂しい感じを一緒に味わうことができたことも嬉しかった。今から、まふゆのキャンプや来年の冒険学校でみんなが集まり、どんなことができるのかを想像すると、その日が来るのが待ち遠しくてたまらなくなる。最後に改めて、本当に多くの人の助けがあって冒険学校が実施できた。関わってくれた皆さんに感謝をして終わりたい。



National Institution For Youth Education  
 国立青少年教育振興機構  
 「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を  
おこそう

令和5年度の助成を受けて開催しました。

## 「冒険学校 まふゆのキャンプ」 12.26~28(2泊3日)

毎年恒例の「冒険学校まふゆのキャンプ」を体験して、暖かいお正月を迎えませんか？

小菅村ではお正月の準備がもうはじまる頃です。日中は、村内を自由に動き、村の中でもちょっと面白いところに行きましょう。焚火・薪割り・ナイトハイク・星空観察・バードウォッチング・滝探検・・・その場で思いつく限り、いっぱい遊んで、食べて、寝る。そんなキャンプです。個性あふれるスタッフがみなさんの参加を待ってます！！

日程：12月26日（火）～28日（木）

場所：清水バンガロー（小菅村のいつものキャンプ場）

宿泊：一人用テント・ログハウス・野宿など

対象：小学校3年生～中学校3年生

定員：15名（先着順です）

参加費：会員¥28,000 非会員¥30,000

（奥多摩駅からの交通費・食費・宿泊費・保険代などを含む）

申込み：ハガキ・もしくはE-mailに住所・氏名・年齢（学年）・性別・電話番号を記入の上、事務局まで参加をお伝えください。



＜国土緑化推進機構 令和5年度「緑と水の森林ファンド」助成事業です＞